PIOLINK

TiFRONTで社内ネットワークの見直しを！！

マイナンバー対策に適合したセキュリティ・ソリューション

ファイアウォールやUTM等による入口・出口対策やアンチウイルスと資産管理によるエンドポイント対策はすでに一般的な対策となっており、ほとんどの企業において導入していると思います。
セキュリティ対策が進んでいる昨今では、この２つの対策に加え、『内部対策』を取ることが重要視されています。

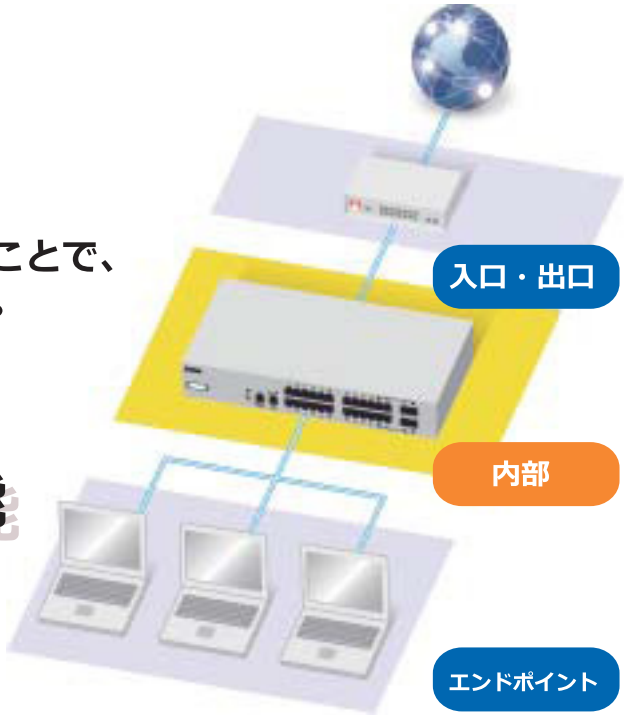
なぜ内部対策が必要とされているのか？

① 入口・出口対策だけでは不十分

内部ネットワークでの情報を盗み取る攻撃（ARPスプーフィング)等への対応は入口・出口対策の機器ではできない。

② 多層防御の構築が可能

お互い不得手な部分をそれぞれの機器の特性で補うことで、より強固なセキュリティ対策を講じることができる。



③ 侵入を前提とした対策が可能

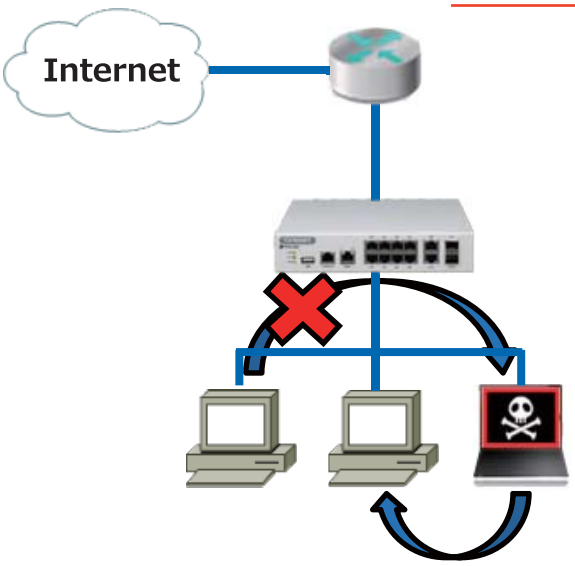
入口・出口やエンドポイントをすり抜けてきたマルウェア等への対応も可能に。

PIOLINK

TiFRONTの効能

① 攻撃を遮断

内部ネットワークでの情報を盗み取る攻撃
(ARPスプーフィング)を自動的に検知・遮断

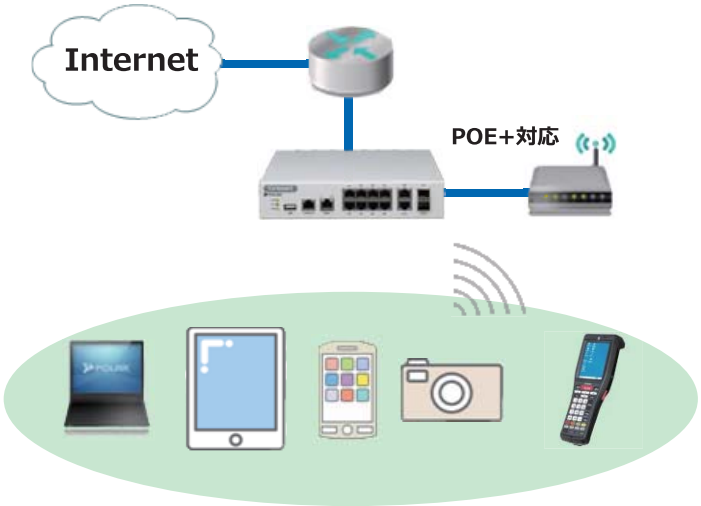


② 通信を可視化

内部で何が起きているのかを明確にし、
迅速な対策を取ることができる

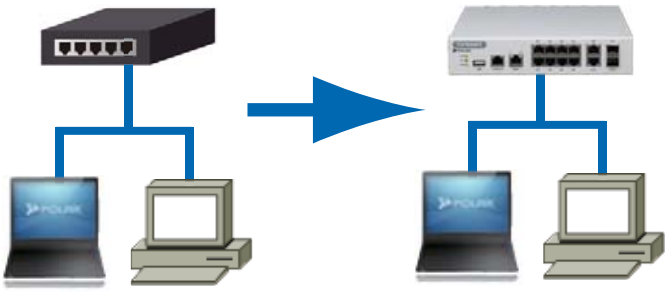
③ 無線LAN環境での対策

無線LAN環境でも、①と同様に脅威から守ります。
接続端末を選ばずにセキュリティ対策が可能。



④ 容易な設置

今使っているL2スイッチ(ハブ)との交換で
簡単に設置が完了します。



PSI
http://www.psi.co.jp

E-Mail: ss-sales@psi.co.jp

株式会社ピーエスアイ
〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-3
建成新宿ビル 4F
Tel: 03-3357-9980　Fax: 03-5360-4488

大阪営業所
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-21-13
新大阪日新ビル 4F
Tel: 06-4805-9601　Fax: 06-4805-9610

販売パートナー